

ペルー共和国タルマ市と剣淵町の姉妹都市提携調印式が行われました



9月28日、レークサイド桜岡温泉においてペルー共和国タルマ市と町の姉妹都市提携調印式が行われました。

きっかけは、平成23年7月6日に行われたペルー共和国パルカマヨ区との姉妹都市提携後、平成24年6月10日にペルー共和国公式訪問団がタルマ市を表敬訪問した際、市長から姉妹都市提携の文書を受けて、同年9月の町議会定例会でタルマ市との姉妹都市提携に関する議案が可決されました。

タルマ市町の交代などもあって遅れましたが、今年3月、ルイス・アントニオ・パロミーノ・セロン市長より姉妹都市提携調印のため来日の文書が届き、この日を迎えることになりました。



10月1日、町長室において教育委員辞令交付(再任)が行われました。

辞令を受けたのは東町の高草木優さんで、平成17年3月から4期目、その後の教育委員会で選任され教育委員長として2期目の再任となりました。



10月15日、町長室において町長から仲町の池田隼太さんに新規就農奨励金が贈呈されました。

池田隼太さんは帯広市出身で、妻の香苗さんの実家、藤本町鈴木幸男さんの農業を継ぐため東京から剣淵町に来られました。



10月17日、けんぶち探訪ツアーが開催され、町民の皆さんや役場職員など27名が参加されました。

町内の施設や史跡などを町有バスで見学することを目的とし、北海道選奨土木遺産に認定されている深川林地碑など6カ所を巡りました。

今月のお客様



10月1日、宮崎県木城町の横田副町長と松本広報係長が町長室に表敬訪問されました。

木城えほんの郷20周年を迎えるにあたり、広報紙への特集記事掲載や今後の事業の参考にと剣淵町で行っている絵本を活かしたまちづくり・地域づくりを取材されました。